

2023. 11. 15 (毎月発行)

バックナンバーは[こちら](#)

第7回環境安全衛生スローガン 本部長賞  
慣れてから 生まれる慢心 起こる事故



## ■ 11月の安全管理標語 ■

落ち葉での転倒に注意！！足下に注意して歩きましょう。

## 令和5年度防災訓練について

本部では、10月13日（金）に防災訓練を実施しました。同時開催いただいた30部局の皆様、本部訓練にご協力いただいた部局の皆様、ありがとうございました。今回の訓練で見つかった課題は部局内で対策を検討し実際の災害時に備えるとともに、災害時に適切な行動をとるためにも積極的に防災訓練へ参加いただきますようお願いいたします。



## ■濡れた落ち葉に要注意！！■

紅葉の季節が近づいてきました。学内のイチョウ並木も徐々に色づき始める頃ですが、同時に注意が必要なのが落ち葉による転倒事故です。**特に、濡れた落ち葉や乾燥したイチョウの落ち葉はとてよく滑ります。**つい紅葉を眺めながら歩きたくなりますが、足下にも注意して転倒を防止しましょう。

## ★実際に学内で起こった濡れた落ち葉が原因の事故はこちら↓

- ・通勤中歩いていて、滑り転倒した。(20130J)
- ・通勤時、濡れた落ち葉に滑り、転倒し壁で頭部を打った。(20159J)
- ・雨でぬれた路面に足を滑らせ転倒。腰を強打した。(21103F)
- ・レンタカーの運転中（バックで運転中）に落ち葉にタイヤを取られ、街灯に接触。(21241Nd)
- ・花壇内を歩行中に濡れた地面で転倒した。(22155F)
- ・自転車で落ち葉が多い場所を曲がる際に転倒。(22212F)
- ・自転車で坂を下り、角を曲がった所で落ち葉で滑り転倒した。(23126F)

人の転倒だけではなく車両に関する事故も発生しています。歩行時はもちろん、車両運転時も十分注意してください。



★環境安全全般のポスター・通知・資料は東大ポータルからご覧いただけます。ご活用ください。★

[https://univtokyo.sharepoint.com/sites/EHS\\_portal](https://univtokyo.sharepoint.com/sites/EHS_portal)

=====★9・10月に報告のあった東大の事故事例★=====

## □注意を要する事故（！）

- ・レーザーポインタの動作確認中、誤って同室にいた職員の両眼に直接当たった。(23189F)
- 危険を伴う器具を扱う際は、周囲に被害が及ばないように十分に注意してください。また、レーザーなどの光学器具を実験等で利用する際には、保護メガネを着用の上、出力の大きさ、角度、照射の位置にご注意ください。参考：[レーザー取扱者安全講習会資料（R1）](#)

## □実験中、作業中の事故

- ・吸出し用のシリンジの針が外れ、こぼれたフェノールが皮膚に付着し化学火傷を負った。(23169F)
- ・ステンレス製超高真空チャンバー使用中、高温部を素手で握り左掌に火傷を負った。(23176M)
- ・実験中、固着したガラス器具を力をかけてはずそうとした際、手のひらを切創。(23185F)
- ・白衣を着用しておらず、実験中にこぼれたフェノール等が大腿皮膚に付着し、化学熱傷。(23195F)

## □移動中の事故

- ・階段で躓いて転倒し全身を強打、肋骨を骨折した。(23193F)
- ・車両バック中に側溝に落下した。(23194Nd)

※事故詳細はこちら→「[事故災害事例一覧](#)」